

(2) 費用対効果の算出

【前回評価時との比較表】

項目		前回評価(平成28年度)	今回評価(令和3年度)	主な変更理由
整備目標		冬期(積雪深0.5m)に発生する中規模噴火の火砕流27万m ³ により生ずる融雪型火山泥流について、人的被害や経済損失の防止・軽減を図る。	冬期(積雪深0.5m)に発生する中規模噴火の火砕流27万m ³ により生ずる融雪型火山泥流について、人的被害や経済損失の防止・軽減を図る。	
事業費		約250億円	約391億円	
整備期間		平成24年度～令和8年度	平成24年度～令和13年度	事業の進捗に伴う事業費・整備期間の見直し
残事業期間		平成29年度～令和8年度	令和4年度～令和13年度	
整備内容		砂防堰堤27基、導流堤4基、監視・観測機器等	砂防堰堤31基、導流堤2基、監視・観測機器等	
全事業	便益:B(億円)	711 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :144.0 農作物被害額 : 1.3 公共土木施設等被害額 :243.9 人身被害額 : 32.5 営業停止損失 : 3.8 応急対策費用 : 9.5 その他間接被害額 :275.4 	766 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :183.4 農作物被害額 : 2.0 公共土木施設等被害額 :175.1 人身被害額 : 42.1 営業停止損失 : 6.7 応急対策費用 : 15.6 その他間接被害額 : 341.1 	費用便益分析マニュアルの改定や資産データ、地形データの更新に伴う変更
	費用:C(億円)	224	383	H27噴火対応や軟弱地盤対策工の追加等による増額
	B/C	3.2	2.0	
残事業	便益:B(億円)	550 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :111.5 農作物被害額 : 1.0 公共土木施設等被害額 :189.0 人身被害額 :25.2 営業停止損失 : 3.0 応急対策費用 : 7.4 その他間接被害額 :213.3 	453 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :108.5 農作物被害額 : 1.2 公共土木施設等被害額 :103.6 人身被害額 : 24.9 営業停止損失 : 4.0 応急対策費用 : 9.2 その他間接被害額 : 201.8 	施設整備の進捗、費用便益分析マニュアルの改定や資産データ、地形データの更新に伴う変更
	費用:C(億円)	150	160	H27噴火対応や軟弱地盤対策工の追加等による増額
	B/C	3.7	2.8	

(2) 費用対効果の算出

【前回評価時との比較表】

項目		前回評価(平成28年度)	今回評価(令和3年度)	主な変更理由
整備目標		冬期(積雪深0.5m)に発生する中規模噴火の火砕流27万m ³ により生ずる融雪型火山泥流について、人的被害や経済損失の防止・軽減を図る。	冬期(積雪深0.5m)に発生する中規模噴火の火砕流27万m ³ により生ずる融雪型火山泥流について、人的被害や経済損失の防止・軽減を図る。	
事業費		約250億円	約391億円	
整備期間		平成24年度～令和8年度	平成24年度～令和13年度	事業の進捗に伴う事業費・整備期間の見直し
残事業期間		平成29年度～令和8年度	令和4年度～令和13年度	
整備内容		砂防堰堤27基、導流堤4基、監視・観測機器等	砂防堰堤31基、導流堤2基、監視・観測機器等	
全事業	便益:B(億円)	711 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :144.0 農作物被害額 : 1.3 公共土木施設等被害額 :243.9 人身被害額 : 32.5 営業停止損失 : 3.8 応急対策費用 : 9.5 その他間接被害額 :275.4 	766 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :183.4 農作物被害額 : 2.0 公共土木施設等被害額 :175.0 人身被害額 : 42.1 営業停止損失 : 6.7 応急対策費用 : 15.6 その他間接被害額 : 341.1 	費用便益分析マニュアルの改定や資産データ、地形データの更新に伴う変更
	費用:C(億円)	224	383	H27噴火対応や軟弱地盤対策工の追加等による増額
	B/C	3.2	2.0	
残事業	便益:B(億円)	550 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :111.5 農作物被害額 : 1.0 公共土木施設等被害額 :189.0 人身被害額 :25.2 営業停止損失 : 3.0 応急対策費用 : 7.4 その他間接被害額 :213.3 	453 <ul style="list-style-type: none"> 一般資産被害額 :108.5 農作物被害額 : 1.2 公共土木施設等被害額 :103.5 人身被害額 : 24.9 営業停止損失 : 4.0 応急対策費用 : 9.2 その他間接被害額 : 201.8 	施設整備の進捗、費用便益分析マニュアルの改定や資産データ、地形データの更新に伴う変更
	費用:C(億円)	150	160	H27噴火対応や軟弱地盤対策工の追加等による増額
	B/C	3.7	2.8	